

サブドレン核種分析結果<1/7>

(データ集約：6/6)

採取場所	福島第一 2号機サブドレン	福島第一 6号機サブドレン
試料採取日	平成25年2月11日	平成25年2月8日
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)	
I-131 (約8日)	ND	ND
Cs-134 (約2年)	2.0E-01	ND
Cs-137 (約30年)	4.0E-01	ND
H-3 (約12年)	2.9E+00	6.1E-02
全	ND	ND
全	1.6E+00	9.8E-03
Sr-89 (約51日)	*	*
Sr-90 (約29年)	*	*

． E ± とは， ． × 1 0 ± と同じ意味である。

I-131，Cs-134，Cs-137については，平成25年2月9日，平成25年2月12日公表。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は，「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

I-131が約1E-2Bq/cm³，Cs-134が約2E-2Bq/cm³，Cs-137が約2E-2Bq/cm³，全 が約2E-3Bq/cm³。

ただし，検出限界値は検出器や試料性状により異なるため，この値以下でも検出される場合もある。

試料濃度欄の「*」は分析中を示す。

(評価)

H-3，全 放射能が検出されており，今回の事故による影響と考えられる。

サブドレン核種分析結果<2/7>

(データ集約：6/6)

採取場所	福島第一 2号機サブドレン	福島第一 深井戸
試料採取日	平成25年3月11日	平成25年3月11日
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)	
I-131 (約8日)	ND	ND
Cs-134 (約2年)	1.1E+00	ND
Cs-137 (約30年)	2.2E+00	ND
H-3 (約12年)	7.2E-01	7.0E-03
全	ND	ND
全	1.0E+01	ND
Sr-89 (約51日)	*	*
Sr-90 (約29年)	*	*

E ± とは、 $\times 10^{\pm}$ と同じ意味である。

I-131, Cs-134, Cs-137については、平成25年3月12日公表。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

I-131が約3E-2Bq/cm³, Cs-134が約2E-2Bq/cm³, Cs-137が約2E-2Bq/cm³, 全 が約2E-3Bq/cm³,

全 が約8E-3Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

試料濃度欄の「*」は分析中を示す。

(評価)

H-3, 全 放射能が検出されており、今回の事故による影響と考えられる。

サブドレン核種分析結果<3/7>

(データ集約：6/6)

採取場所	福島第一 2号機サブドレン	福島第一 1号機サブドレン
試料採取日	平成25年4月15日	平成25年4月15日
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)	
I-131 (約8日)	ND	ND
Cs-134 (約2年)	1.9E-01	1.8E-01
Cs-137 (約30年)	4.4E-01	3.8E-01
H-3 (約12年)	5.1E-01	9.3E+01
全	ND	ND
全	8.0E-01	3.9E-01
Sr-89 (約51日)	*	*
Sr-90 (約29年)	*	*

E ± とは、 $\times 10^{\pm}$ と同じ意味である。

I-131, Cs-134, Cs-137については、平成25年4月16日公表。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

I-131が約2E-2Bq/cm³、全 が約1E-4Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。
試料濃度欄の「*」は分析中を示す。

(評価)

H-3、全 放射能が検出されており、今回の事故による影響と考えられる。

サブドレン核種分析結果<4/7>

(データ集約：6/6)

採取場所	福島第一 2号機サブドレン	福島第一 3号機サブドレン
試料採取日	平成25年5月13日	平成25年5月13日
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)	
I-131 (約8日)	ND	ND
Cs-134 (約2年)	2.5E-01	2.7E-02
Cs-137 (約30年)	5.1E-01	3.8E-02
H-3 (約12年)	7.3E-01	1.9E-02
全	ND	ND
全	1.3E+00	5.3E-02
Sr-89 (約51日)	*	*
Sr-90 (約29年)	*	*

E ± とは、 $\times 10^{\pm}$ と同じ意味である。

I-131, Cs-134, Cs-137については、平成25年5月14日公表。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

I-131が約2E-2Bq/cm³、全 が約1E-4Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。
試料濃度欄の「*」は分析中を示す。

(評価)

H-3、全 放射能が検出されており、今回の事故による影響と考えられる。

サブドレン核種分析結果<5/7>

(データ集約：6/6)

採取場所	福島第一 2号機サブドレン	福島第一 4号機サブドレン
試料採取日	平成25年6月10日	平成25年6月10日
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)	
I-131 (約8日)	ND	ND
Cs-134 (約2年)	1.3E-01	ND
Cs-137 (約30年)	2.9E-01	ND
H-3 (約12年)	2.2E-01	2.3E+00
全	ND	ND
全	6.4E-01	1.5E-02
Sr-89 (約51日)	*	*
Sr-90 (約29年)	*	*

E ± とは、 $\times 10^{\pm}$ と同じ意味である。

I-131, Cs-134, Cs-137については、平成25年6月11日公表。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

I-131が約1E-2Bq/cm³, Cs-134が約1E-2Bq/cm³, Cs-137が約2E-2Bq/cm³, 全 が約3E-3Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。
試料濃度欄の「*」は分析中を示す。

(評価)

H-3, 全 放射能が検出されており、今回の事故による影響と考えられる。

サブドレン核種分析結果<6/7>

(データ集約：6/6)

採取場所	福島第一 2号機サブドレン	福島第一 5号機サブドレン
試料採取日	平成25年7月15日	平成25年7月12日
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)	
I-131 (約8日)	ND	ND
Cs-134 (約2年)	1.5E-01	ND
Cs-137 (約30年)	3.7E-01	ND
H-3 (約12年)	2.1E-01	6.9E-02
全	ND	ND
全	7.6E-01	6.9E-03
Sr-89 (約51日)	*	*
Sr-90 (約29年)	*	*

E ± とは, $\times 10^{\pm}$ と同じ意味である。

I-131, Cs-134, Cs-137については, 平成25年7月13日, 平成25年7月16日公表。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は, 「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

I-131が約2E-2Bq/cm³, Cs-134が約1E-2Bq/cm³, Cs-137が約2E-2Bq/cm³, 全 が約3E-3Bq/cm³。

ただし, 検出限界値は検出器や試料性状により異なるため, この値以下でも検出される場合もある。
試料濃度欄の「*」は分析中を示す。

(評価)

H-3が検出されており, 今回の事故による影響と考えられる。

サブドレン核種分析結果<7/7>

(データ集約：6/6)

採取場所	福島第一 2号機サブドレン	福島第一 6号機サブドレン
試料採取日	平成25年8月16日	平成25年8月16日
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)	
I-131 (約8日)	ND	ND
Cs-134 (約2年)	1.3E-01	ND
Cs-137 (約30年)	3.4E-01	ND
H-3 (約12年)	3.6E-01	2.7E-02
全	ND	ND
全	7.1E-01	4.5E-03
Sr-89 (約51日)	*	*
Sr-90 (約29年)	*	*

E ± とは、 $\times 10^{\pm}$ と同じ意味である。

I-131, Cs-134, Cs-137については、平成25年8月17日公表。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

I-131が約1E-2Bq/cm³, Cs-134が約2E-2Bq/cm³, Cs-137が約2E-2Bq/cm³, 全 が約1E-4Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

試料濃度欄の「*」は分析中を示す。

(評価)

H-3, 全 放射能が検出されており、今回の事故による影響と考えられる。